

職員による自己評価

A環境面

移転によりスペースが広がった。
当日の利用メンバーを見るとスタッフが足りないと感じることもある。

B児童への支援内容

職員の質の向上のために研修がもう少しあると嬉しい。

C関係機関との連携

学校との連携は取れていないのではないかな。

D保護者への説明責任・信頼関係

必要に応じ連絡を取り合い説明等を行うことが出来ている。

E非常対応

避難訓練が半年に1回ほど行われている。

保護者による評価

A環境面

管理者がすぐ変わる印象がある。
スペースが広くなりとても過ごしやすい。

B児童への支援内容

放課後等デイサービス計画は保護者とスタッフの目線で作成されていていいと思う。

C事業所からの情報発信

大まかな支援内容について説明してくれるので助かっています
今年は保護者会がなされていないので、また機会があったら願っています。

D非常対応

防犯については不明ですが、感染症対応などはお手紙などで教えてくださっています。

事業所内での分析

【共通点】

教室が広くなりとても環境面で満足している。
よく連絡を取り、連携をとる事が出来ている。

【相違点】

避難訓練が行われているかどうか分からない。
スタッフが足りないように感じる時がある。

分析・検討してみても…

事業所の強み

個別によく相談できる環境が作られており、保護者と密接にかかわることが出来ている。避難訓練をきちんと定期行うことが出来る。

事業所の改善点

避難訓練の周知を行う必要がある。
場所が広いので小中高など学年別に分けることができるようになっているので、児童の状況を見つつ場所の使い方を考える。
療育を行う上でもっと療育メニューを豊富にしていきたい。

事業所の改善への取り組み

移転したため広いスペースが確保されるようになったので、各スペースを利用したより良い支援を行いたい。

療育メニューを増やすため、社内研修や社外研修に対して積極的に参加するようにする。

避難訓練を色々な曜日で行い保護者に周知する事を努める。

研修等の予定を明確に立て、指導員に周知させる。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～